

「**楽楽楽文化祭**」 報告書

このイベントは、「楽しいこといっぱいの日」を合言葉に、太白区文化センター全施設を活用し、来館した誰もが気軽にアートに親しみ、体感できることを目的に、今年度初めて開催したものです。当日は、お天気にも恵まれ、イベント全体を通して、約1,000名のみなさまにご来館・ご参加いただきました。

開催日：平成30年1月21日（日）

開催場所：太白区文化センター

主催：公益財団法人仙台ひと・まち交流財団 仙台市太白区文化センター

共催：一般社団法人アート・インクルージョン

協力：仙台市太白区中央市民センター／長町児童館／仙台市太白図書館

NPO 法人エイブル・アート・ジャパン／一般社団法人アーツグラウンド東北



展示『たのしいきもちをあつめよう！』

1F エントランス



エレベーターホール前の柱に大きな木をつくり、来館したみなさん、近隣のみなさんにハートの切り抜きに「たのしいきもち」を描いてもらい、貼ることで花を表現しました。おかげさまで、イベント当日には満開の花を咲かせることができました。

ダンスワークショップ 『もしもカラダが踊りはじめたら』

2F リハーサル室



講師：磯島 未来氏

コーディネーター：千田 優太氏（一般社団法人アーツグラウンド東北）

- ① 未就学児（4歳以上） 参加者：11名
- ② 小学生 参加者：8名

「もの」「どうぶつ」などいろいろなイメージで、みんなで自由に楽しくカラダを動かしました。ほとんどの参加者はこの日はじめての顔合わせでしたが、みんなで手を繋いで輪になって、息を合わせて踊ることで、楽しい時間を共有することができました。小学生の部では、みんなで作ったダンスを組み合わせ、最後には音楽にあわせて素敵なひとつの作品ができあがりました。

『DELTA&SUHOコンサート～アンデスからモンゴルへ渡る風～』

2F 楽楽楽ホール



オープニングは、本イベントの共催である一般社団法人アート・インクルージョンのみなさんに歌と踊りのパフォーマンスを披露していただきました。明るく元気な歌声とダンスに、会場全体があたたかい雰囲気につつまれました。



第1部は『DELTA』のコンサートです。

「コンドルは飛んでいく」などのおなじみの南米音楽から、「ノーツ・オブ・ツリーズ」などのDELTAオリジナル曲まで、様々なジャンルの曲目を演奏いただきました。

第2部は、『馬頭琴&Piano デュオ “SUHO”』によるコンサートです。
「荒城の月」「北国の春」といった親しみのある日本の曲からモンゴルの
の伝承曲まで馬頭琴の音色にのせた多彩な演奏を披露いただきました。



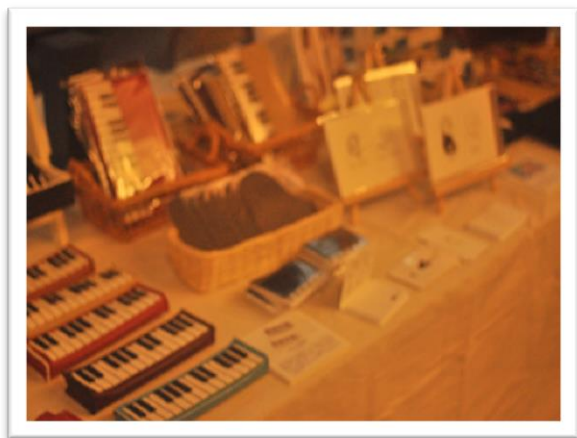
最後は、「DELTA」と「SUHO」の合同演奏で
大盛況のうちに閉会となりました。

【企画・監修】 稲垣 達也氏
【出 演】 DELTA
馬頭琴&Piano デュオ “SUHO”

「アート作品販売コーナー」 『ハチプオンプ』

2F 楽楽楽ホール ホワイエ

協力：NPO 法人エイブル・アート・ジャパン



障害のある人や福祉施設職員とともに“クラシック音楽”をテーマとして開発した商品を販売しました。また、購入した方にはその場で点字を打つサービスや、国家資格を持ったプロによるマッサージもあり、多くの方が体験されていました。



『ハチプオンプ』の他にも、ホワイエでは一般社団法人アート・インクルージョンによるアートグッズの販売コーナーや、コンサート出演者のCDコーナーもあり、コンサートに来た方を中心に、たくさんのお客様で賑わいました。

アートワークショップ 『アートで楽楽楽！』

「なんでもかんでもバッジにしちゃおう」 「アートシェルターの旅@楽楽楽文化祭」

「フォーチュンフィッシング」 「仙台四郎とつくる楽楽楽一番地」

「Silence Instruments～音を出さない楽器たち」

地下 1F 展示ホール 企画・運営：一般社団法人アート・インクルージョン

誰でも楽しめる様々なアート体験コーナーに、子どもから大人まで、たくさんの方々に参加いただきました。みなさん楽しく、かつとても真剣に制作に取り組んでいただいたことから、終了予定時間の15時を急遽延長したほどでした。



まちをつくろう！



何が釣れたかな？



どんなバッジをつくろうかな！

そのまま捨てるはずだった段ボールが、参加したみなさんの手によって素敵な「楽楽楽町一番地」に生まれ変わりました！



ワークショップ 『みんなで作ろう楽楽楽ソング』

「楽楽楽映像祭」 「インドネシアへ行って来た白い毛糸の山」

地下2F スタジオ・音楽練習室 企画・運営：一般社団法人アート・インクルージョン

展示ホールのアート体験とは一味違い、観て、考えて、歌うことのできる体験コーナーに、参加された方々は自由な発想で取り組まれていました。

『楽楽楽映像祭』や毛糸の山は、大人のみなさんの癒しの場にもなっていたようです。



毛糸巻き巻き。
クセになる楽しさです。

楽楽楽ソング。
自分で作った歌詞を
レコーディング！



最後に、今回のイベントを開催するにあたりましてご協力いただいた団体地域の皆様に御礼申し上げます。太白区文化センターでは、今後も地域のみなさまが気軽に文化芸術に親しむことができるよう、様々な取り組みを行ってまいります。ぜひご参加ください！

